

令和 8 年度 4 市合同水道防災訓練を実施します

堺市上下水道局では、「19 大都市水道局災害相互応援に関する覚書」に基づき、堺市が被災した際に応急給水をはじめとした災害支援における応援幹事都市である、浜松市上下水道部、岡山市水道局、仙台市水道局と 4 市合同水道防災訓練を実施します。

同訓練は、毎年 4 市が輪番で実施しており、今年は堺市が主催となり開催します。

訓練では、支援に駆け付けた応援幹事都市が、堺市の応急給水計画に基づき市域を 3 地区に分け、給水タンク車による応急給水活動を効率的かつ効果的に実施するためのシミュレーションを行う「図上訓練」と、災害時に優先して応急給水を行う指定避難所や医療機関へ給水タンク車を派遣し、応急給水活動を実演する「実動訓練」を実施します。

同訓練で得た成果を基に受援計画や応急給水活動計画、各種マニュアルを見直し、災害対応力の強化に取り組めます。

1 概要

日時	令和 8 年 10 月 28 日（水）午前 9 時～午後 5 時 15 分
場所	家原寺配水場（堺市西区家原寺町 2-21-1）及び堺市内関係施設（6 か所）
内容	<図上訓練> 令和 8 年熊本地震の支援で課題となった応急給水活動における給水タンク車の差配に焦点を当て、給水を必要とする施設の確認や各施設における水道の復旧状況、支援に来ていただいている各団体の給水タンク車の機能を踏まえ、各応援幹事都市が迅速かつ適切に給水タンク車を差配します。 <実動訓練> 各応援幹事都市が受け持つ地区における給水基地や拠点の機能を迅速かつ確実に把握することを目的に、支援に向かう給水タンク車への注水をはじめ、指定避難所となる小学校や医療機関への給水活動を行います。

2 参加都市

参加都市	訓練参加者数	車両数
堺市（主催）	20 名	給水タンク車 1 台、公用車 3 台程度（先導車等）
浜松市	8 名	給水タンク車 1 台、公用車 1 台（先導車等）
岡山市	4 名	給水タンク車 1 台、公用車 1 台（先導車等）
仙台市	6 名	給水タンク車 1 台、公用車 1 台（先導車等）

3 参考

＜19 大都市水道局災害相互応援に関する覚書＞

平成 25 年 3 月 31 日に 19 大都市[※]の水道事業体で締結し、大規模地震や風水害等により水道施設が被災した際に、被災都市単独では対応が困難な応急給水や応急復旧活動において、職員や資機材等を相互に派遣することで、迅速かつ円滑な災害対応を行うことを目的としています。

※政令指定都市（千葉市、相模原市を除く）、東京都

4 その他

主な訓練内容は、以下の堺市上下水道局ホームページをご確認ください。

<https://water.city.sakai.lg.jp/taisaku/suishin/kyouryoku/3491.html>

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：上下水道局 経営企画室 危機管理・広報広聴担当 電 話：072-250-9208 ファックス：072-250-6600
----------------------------	---